

新年にあたりご挨拶 木の住まい論 8

新しい年を迎え、皆様のご健勝とご発展をお祈り致します。新型コロナウイルスに負けずに、しっかりと前進しましょう。

住宅所有者の皆様は、愛着の住まいとして、住まいの点検と維持管理の実施とそれらの履歴情報の「いえかるて」へのアップを是非進めて下さい。そうした積み重ねが、売却時などには、良好に建築され維持管理された住宅であることを証明することになり、住宅資産の価値を高めることにつながります。

本年も、皆様と一緒に一歩ずつ進んで行きたいと存じます。どうかよろしく願いいたします。

今回は、木造住宅について考える「木の住まい論」の続きをお届けします。

木の住まい論8 人口減少社会は「豊かな社会」

人口減少社会の未来はどうか？ 世界の人口が増大する中で、わが国の人口は減少する。予測には、過去の時系列データをベースに過去から現在までの傾向線を未来に延長する、「トレンド法・探索的予測」が一般的であるが、全く反対の方向への変化には、これは使えない。これに対して、未来社会の目標、ニーズ、価値などの規範を明らかにしてそこから未来の可能性を逆にたどる予測が、「規範的予測・ノルム法」である。

19世紀、20世紀がどんな世紀であったのか？そして21世紀が、どんな世紀であるだろうか？ 19世紀が〈自由と人権〉を、20世紀は〈進歩と成長〉を、普遍的な価値として世界人類に定着させて来た。この先、21世紀はどうか？ 何の価値を定着すべきなのだろうか？

20世紀型の成長は、今や地球環境問題という人類と地球の持続を危うくする大きな課題を前にして、終焉を迎えている。私たちは、「宇宙船地球号」に乗り合わせた同志だ。この船を転覆させないためには、安定した成熟への道をさぐり、やがては調和的な持続性を実現しなければならない。近年の異常気象は問題の緊急性を告げているようだ。そこに至る期限が1世紀、特に温暖化に関して、目に見える効果を2050年頃までには達成しないといけない。

21世紀が、貧困・紛争・飢餓・格差など解決すべき多くの課題を抱えた世紀であるが、なんといっても地球環境の世紀であり、この課題の解決が人類の未来にとって最重要課題であることは疑いが無い。この意味で、21世紀に定着すべき新しい価値は、〈自然と持続〉となるのではないか？ 資源とエネルギーを最大限高度に活用する〈自然に働きかける人間の技術〉が決定的な力を持った20世紀と異なり、自然環境の諸機能を保全し人間と地球の持続性を維持発展させる〈自然に働きかける人間の意識と能力〉が決定的な力を持つ世紀であり、〈自然と持続〉の価値が広く世界に定着していかなければならない時代である。

人口減少社会では、大きくなること・量が増大することを目標としなくても、十分に豊かさが達成されていく社会でなければならない。経済成長神話から解放され、社会的な均衡と平和を保持しながら安定した「成熟社会」へと移行していく必要がある。人々間の断絶と格差を解消し、重層的また多面的なコミュニティおよび文化を継承発展させていく、社会内部が平和で自然環境との調和がとれている社会であり、その上で生活の質の持続的な向上を実現していく豊かな社会ということになる。

この意味で、先駆けてやってくるわが国の人口減少社会は、世界の社会変革のトップランナーとなる可能性を秘めているのである。

本年も、点検登録店と支援センターでの維持管理サポートを要として、住宅所有者様との信頼関係を強固にして、永く良好な関係が続くよう活動をして参ります。宜しく願い申し上げます。

一般社団法人住宅長期支援センター
理事長 東樋口 護

★気になる「床下」を住宅メンテナンス診断士が診断！

住宅メンテナンス診断<床下編> <https://yukashita.holsc.or.jp/>

★年末までの維持管理情報をまとめて 「登録住宅いえかるて」WEBへ <https://www.toroku-jutaku.net/>
障子替え、網戸の張り直し、設備機器の交換、ガス、電気、水道事業者の点検情報もまとめて
WEBにアップデーターアップしましょう！

<賛助会員様の情報提供>

<https://kitoiro.com/> 無垢の木に様々な色や柄を特殊塗装「kitoiro」 ー(株)ウッドワン

<https://www.woodone.co.jp/product/kitchen/> 木を育てている会社を作る、木のキッチン！ ー(株)ウッドワン

<https://www.jfd-gr.co.jp/> 地盤調査・改良工事のエキスパートー(株)JFD エンジニアリング

- ※ 維持保全計画、点検の実施についてのご質問、ご不明の点は、事務局までお問合せください。
- ※ 「登録住宅いえかるて」については、ホームページをご覧ください。<http://www.holsc.or.jp/iekarute/>
- ※ 「登録住宅いえかるて」WEBの「住宅所有者ID」をお忘れの方や不明の方、ご質問や資料をご希望の方、「担当の点検登録店」がご不明の方は、info@holsc.or.jp へメールをお願い致します。
- ※ センターのブログ、Facebook も是非ご覧下さい。
 - ブログ <http://www.holsc.or.jp/information/blog/>
 - Facebook <https://www.facebook.com/一般社団法人-住宅長期支援センター-265533456815676/>
- ※ お住まいのご質問や相談、空き家の管理や活用の電話相談を承っています。
- ※ 自治会や子供会等へ「住まいの出前講座」をお受けしています。イベント企画にご利用ください。
- ※ このメールマガジンをご希望、又は不要の場合は、info@holsc.or.jp へご連絡をお願い致します。

一般社団法人 住宅長期支援センター

TEL : 06-6941-8336 FAX : 06-6941-8337 〒540-0012 大阪市中央区谷町1-7-4 MF 天満橋ビル5階